

令和2年度 高島高等学校 学校評価アンケート項目一覧およびアンケート結果のまとめ

| | |
|----------|--|
| 本年度の重点目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・学力の定着・向上と進路実現を目指す ・生活環境の整備と充実を図る ・部活動や学校行事等の活性化を図る ・地域や保護者との連携に努める |
|----------|--|

基準
 A・十分に達成できた（達成度80%以上）
 B・おおむね達成できた（達成度60%以上80%未満）
 C・あまり達成できていない（達成度40%以上60%未満）
 D・達成できていない（達成度40%未満）

| 領域 | 重点評価項目 | 最終 | | | | 中間 |
|---------------|--|-----|----|----|--------|----|
| | | 保護者 | 生徒 | 教員 | 学校関係者※ | 教員 |
| 1 学校経営 | 本校の教育目標である文武両道の精神に基づき、全職員が指導にあたっている。 | B | B | B | B | B |
| | 地域や保護者の期待に応え、本校生徒の実態を把握した教育活動を行っている。 | B | B | B | B | B |
| 2 学習指導 | 教科の指導において工夫・改善しながら取り組み、生徒の学習習慣の確立や学力向上に努力している。 | B | B | B | A | B |
| | 学習面において、生徒の能力や努力に対して適切に評価している。 | B | B | B | A | B |
| 3 生徒指導 | 身だしなみ（頭髪・服装など）やマナー（挨拶・言葉遣いなど）について適切な指導を行っている。 | B | B | C | B | B |
| | 学校は、いじめの重大性を認識し、その防止に努め、組織的に対応している。 | B | B | B | B | B |
| 4 進路指導 | 進路指導に関し、必要な情報提供に努めている。 | B | B | B | A | B |
| | 生徒の進路希望に応じ、丁寧に進路指導を行っている。 | B | B | B | B | B |
| 5 特別活動等 | 生徒会行事は、生徒の高校生活を充実させ、満足なものになるよう役立っている。 | B | B | B | B | B |
| | 部活動は、活発であり人間形成に繋がっている。 | B | B | B | B | B |
| 6 学校図書館 | 生徒に必要な図書の購入・整備に努めている。 | B | B | A | A | A |
| | 掲示板等を使って図書の紹介を行い、情報提供に努力している。 | B | B | A | A | A |
| 7 保健安全指導 | 健康診断や保健指導を通して生徒の健康の保持・増進に努めている。 | B | B | A | A | A |
| | 生徒の相談に適切に対応している。 | B | B | A | A | A |
| 8 人権教育 | 生徒一人ひとりの人権を大切にし、適切な人権教育を行っている。 | B | B | B | A | B |
| | 人権に関わるLHRを計画的に実施し、生徒の人権意識を育成している。 | B | B | B | A | B |
| 9 環境教育 | 校内や学校周辺の美化・清掃活動に日々取り組んでいる。 | B | B | B | B | B |
| | ゴミの分別・減量や再利用に取り組んでいる。 | B | B | B | B | B |
| 10 事務・管理 | 生徒が学校生活を営む上で、危険な箇所がないように適切な施設管理をしている。 | B | B | B | B | B |
| | 親切丁寧な窓口対応（電話対応を含む）と省エネに努めている。 | B | B | B | A | B |
| 11 その他学校の取り組み | P T Aや地域と連携し、よりよい学校づくりに努めている。 | B | B | B | B | B |
| | 学校ホームページの充実と一斉メール配信システムを導入し、情報の公開に努めている。 | B | B | B | B | B |

※「学校関係者」とは、学校評議員の方々のことです。

| | |
|-------|--|
| 評価の方法 | 手順1. アンケートの各項目について、「そう思う満足」（達成度80%以上）は90点、「だいたいそう思う、ほぼ満足」（達成度60～80%）は70点、「あまり思わない、あまり満足できない」（達成度40～60%）は50点、「そう思わない、不満である」（達成度40%未満）は30点と換算し、合計を人数で除す。 |
| | 手順2. 手順1によって得られた点数について、80点以上は「A」、60以上80点未満は「B」、40以上60点未満は「C」、40点未満は「D」と判定した。 |

アンケート結果の分析と次年度に向けての改善策

| | |
|-------------|---|
| 全体をとおして | 自己評価は「B」で学校関係者による「A」と評価された項目があるものの、保護者・生徒ともすべて「B」評価であり、次年度はより一層達成に努める必要がある。 |
| 各領域についての改善点 | <ol style="list-style-type: none"> 1 学校経営：学習と部活動の両面とも質の高い指導ができるよう研修や研鑽に努める。校内外の研修に参加するなど指導力の向上に努める。 2 学習指導：ICT活用をはじめとした研修を進め、生徒の興味・関心を高めながら、授業理解が深まるよう授業改善に努める。各教科で探究活動を取り入れ、その成果を発表するなどの魅力ある学習活動を実践する。 3 生徒指導：全教員が共通理解のもとで根気強く身だしなみやマナーの指導を行う。日頃の指導を大切に、きめ細かな指導に取り組む。 4 進路指導：幅広い進路希望に対応できるよう、情報発信と丁寧な指導に努める。 5 特別活動等：部活動の加入率を高め、活発化に努める。新型コロナウイルス感染症に対応しながらできるだけ例年通りの生徒会行事が実施できるよう努める。 6 学校図書館：生徒の意見等を反映させながら図書を購入し、その情報提供に引き続き努める。また、学校独自の読書週間など生徒の読解力の向上に努める。 7 保健・安全指導：生徒の健康の保持・増進により一層努めるとともに、生徒が相談しやすい雰囲気と環境を整備し、カウンセリングを適切に実施する。 8 人権教育：様々な機会や題材を活用して人権教育が一層進むよう工夫に努める。 9 環境教育：校内の美化・ゴミの分別により一層努める。 10 事務・管理：校内の巡回を定期的に行い、危険箇所の把握に努める。 11 その他学校の取組み：学校ホームページの更新を行事ごとに行うとともに、一斉メール配信システムを活用して、学校の情報発信に努める。 |